

1.1 簡易水道事業

1. 収支の状況

歳入総額	175,170,694 円
歳出総額	168,341,739 円
差引額	6,828,955 円
繰越明許費	0 円
翌年度繰越額	6,828,955 円

(1) 歳入の状況

(単位：円)

科 目	元年度	構成比	30 年度	増減
1. 使用料及び手数料	116,362,146	66.43%	99,798,969	16,563,177
2. 国庫支出金・負担金	0	0.00%	0	0
3. 財産収入	186	0.00%	164	22
4. 繰入金	25,365,000	14.48%	37,333,000	△11,968,000
5. 繰越金	4,239,183	2.42%	7,361,241	△3,122,058
6. 諸収入	704,179	0.40%	53,197	650,982
7. 町債	28,500,000	16.27%	39,700,000	△11,200,000
歳入合計	175,170,694	100.00%	184,246,571	△9,075,877

* 繰入金の内訳

(単位：円)

区 分	元年度	30 年度	増減
一般会計繰入金	9,535,000	34,333,000	△24,798,000
建設改良工事費分	0	0	0
公債費分	896,000	18,294,000	△17,398,000
高料金対策分	8,639,000	15,139,000	△6,500,000
災害復旧費分	0	900,000	△900,000
その他（リニア関連）	0	0	0
基金繰入金	15,830,000	3,000,000	12,830,000
合 計	25,365,000	37,333,000	△11,968,000

(2) 歳出の状況

(単位：円)

科 目	元年度	構成比	30 年度	増減
経営管理費	46,063,354	27.36%	53,960,773	△7,897,419
人件費	4,453,641	2.64%	4,214,519	239,122
管理運営費	41,609,713	24.72%	49,746,254	△8,136,541
建設改良費	39,834,400	23.66%	38,010,999	1,823,401
公債費	82,443,985	48.98%	87,137,510	△4,693,525
災害復旧費	0	0.00%	898,106	△898,106
予備費	0	0.00%	0	0
歳出合計	168,341,739	100.00%	180,007,388	△11,665,649

(3) 収支の増減理由

- ①歳入
- ◎使用料及び手数料 … 事業所の使用量増、料金改定等による増額
 - ◎繰入金 … 料金収入が増加したことによる減額
 - ◎諸収入 … 工事の補償費受領による増額
 - ◎町債 … 起債対象事業減による減額
- ②歳出
- ◎経営管理費 … 公営企業会計適用推進委託料の減額等による減額
 - ◎建設改良費 … 遠隔監視装置更新工事等による増額
 - ◎公債費 … 年度毎の償還金額差による減額

(4) 令和元年度 管理運営費の内訳

(単位：円)

区 分	一般管理費	取水管理費	浄水管理費	配水管理費	合 計
報 酬	25,000				25,000
賃 金			23,400		23,400
報償費					0
旅 費	14,330				14,330
消耗品	97,102	31,087	29,521	6,489	164,199
印刷製本費	417,739				417,739
光熱・水道		6,134	3,702,720		3,708,854
燃料費	392,958				392,958
修繕費	33,048	93,960	147,217	2,013,318	2,287,543
通信費等	225,420				225,420
手数料	261,860				261,860
委託料	3,161,015		1,957,760	918,090	6,036,865
使用料・賃借料	2,621,549		854,108	105,462	3,581,119
負担金補助及び交付金	25,950				25,950
過誤納金還付金					0
薬品費			670,901		670,901
役務水質検査			8,307,630		8,307,630
役務保険料	22,800		393,300		416,100
繰出金					0
積立金	6,129,186				6,129,186
工事費				2,392,720	2,392,720
原材料費				163,500	163,500
備品購入	137,215			3,382,624	3,519,839
公課費	2,844,600				2,844,600
合 計	16,409,772	131,181	16,086,557	8,982,203	41,609,713

2. 事業の実績

(1) 簡易水道の状況及び実績

区分		三留野 ・妻籠	北部	大山 ・蘭	川向	田立	合計
計画給水人口		1,676人	281人	735人	345人	964人	4,001人
給水区域内現在人口		1,499人	250人	705人	299人	863人	3,616人
現在給水人口		1,486人	241人	705人	299人	862人	3,593人
給水戸数		661戸	88戸	318戸	134戸	356戸	1,557戸
水源の種類	表流水	1		1		2	4
	伏流水			2	1	1	4
	湧水	2	4				6
1日平均配水量		414 m ³	109 m ³	489 m ³	194 m ³	284 m ³	
1日最大配水量		737 m ³	161 m ³	682 m ³	303 m ³	372 m ³	
年間配水量		※ 238,132 m ³	39,966 m ³	178,628 m ³	69,928 m ³	103,843 m ³	630,497 m ³
有収水量		162,250 m ³	24,013 m ³	163,485 m ³	39,085 m ³	82,684 m ³	471,517 m ³
有収率	30年度	54.2%	39.3%	73.6%	58.7%	73.5%	60.5%
	元年度	68.1%	60.1%	91.5%	55.9%	79.6%	74.8%

※流量計故障による数値欠損期間が生じたため、一部推定値

$$\begin{aligned} \text{給水原価} &= \{ \text{総費用} - (\text{受託工事費} + \text{減価償却費}) + \text{地方債償還金} \} / \text{年間有収水量} \\ &= 255.0 \text{ 円} / \text{m}^3 \quad (\text{前年度 } 304.8 \text{ 円}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{供給単価} &= \text{給水収益} / \text{年間有収水量} \\ &= 245.7 \text{ 円} / \text{m}^3 \quad (\text{前年度 } 238.8 \text{ 円}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{資本費} &= (\text{地方債償還金} + \text{支払利息}) / \text{年間有収水量} \\ &= 174.8 \text{ 円} / \text{m}^3 \quad (\text{前年度 } 210.3 \text{ 円}) \end{aligned}$$

(2) 使用料関係

①料金

下記の使用料は平成30年度に改定されたものである。人口減に伴う有収水量の減少と施設の老朽化が進む中、持続可能な水道経営を維持していくため、令和2年度に使用料の見直しを行っていく予定である。

②メーター検針業務の外部委託

平成18年4月からメーター検針業務を町内民間の方4名に委託している(検針は2ヶ月に1回実施)。平成30年度からは検針員の業務中の事故について保険対応ができるよう個人委託員傷害保険に加入している。

③料金システム

(糊電算の水道料金システムを利用し、料金徴収事務を実施した(平成18年4月から))。

④水道使用料(消費税抜き)

(単位:円)

基本料金			超過料金 (1 m ³ 当たり)	
口径別	1ヶ月当たり	円		
φ13mm	10 m ³ まで	1,638	11 ~ 20 m ³	163
φ20mm		1,844	21 ~ 40 m ³	183
φ25mm		2,152	41 ~ 60 m ³	224
φ30mm		2,766	61 m ³ ~	245
φ40mm		3,380	プール	71
φ50mm		3,894		
φ75mm		4,610		

⑤量水器使用料(消費税抜き)

(単位:円)

口径別	φ13mm	φ20mm	φ25mm	φ30mm	φ40mm	φ50mm	φ75mm
1ヶ月	152	286	306	512	603	2,213	3,565

⑥新設改造審査及び検査手数料

(単位:円)

口径別	料金	口径別	料金
φ13mm	25,000	φ40mm	38,000
φ20mm	28,000	φ50mm	40,000
φ25mm	34,000	φ75mm	78,000
φ30mm	36,000		

⑦給水再開手数料

1件5,000円

⑧納付方法

使用料の徴収は、現金納付と口座振替納付の2種類で対応している。

⑨徴収状況

(単位：円)

使用料区分			調定額	収納額	未収額	収納率	不納欠損
水道 使用料	現年 度分	元年度	110,778,152	110,068,562	709,590	99.4%	0
		30年度	93,694,289	93,258,070	436,219	99.5%	0
	過年 度分	元年度	3,819,347	568,458	3,057,265	14.9%	193,624
		30年度	3,891,880	508,752	3,383,128	13.1%	
	元年度合計		114,597,499	110,637,020	3,766,855	96.5%	193,624
量水 器使 用料	現年 度分	元年度	5,242,446	5,207,941	34,505	99.3%	0
		30年度	5,181,300	5,158,459	22,841	99.6%	0
	過年 度分	元年度	133,277	24,185	101,077	18.1%	8,015
		30年度	128,124	17,688	110,436	13.8%	0
	元年度合計		5,375,723	5,232,126	135,582	97.3%	8,015
合 計			119,973,222	115,869,146	3,902,437	96.6%	201,639

⑩滞 納

以下のとおり滞納整理を実施し、過年度分の収納率向上に繋げた。

- 現年度のみ滞納がある滞納者へは電話と文書による催促を実施した。
- 現年度と過年度に滞納がある滞納者へは、電話と文書による催促に加え、状況に応じて給水停止や裁判所への訴えの提起を行う可能性がある旨の説明を行った。
- 下水道使用料とあわせて過年度にのみ滞納がある滞納者へは、財産調査を実施の上、徴収できる見込みがないと判断したものについて不納欠損を実施した。

(3) 施設維持管理

①主な浄水場修繕工事

・ 田立中区浄水場 PLC バッテリ・調節計バックライト更新	178 千円
・ 中央監視装置 PLC 修繕	291 千円
・ 田立中区浄水場塩注ポンプオーバーホール	498 千円
・ 三留野浄水場ろ過流量調節器修繕	108 千円
・ 三留野浄水場 PAC 槽更新	440 千円
・ 三留野浄水場原水・配水流量瞬時積算計修繕	407 千円
・ 塚野浄水場検水機器更新	1,015 千円
・ 大山高区浄水場検水ポンプ等更新	3,564 千円
・ 三留野浄水場フラッシュミキサ更新	1,045 千円
・ 細の洞配水池水位計修繕	990 千円

②主な配水管修繕工事等

・ 恋路峠ポンプ修繕	146 千円
・ 岩倉低区漏水修繕	453 千円
・ 押出地区試掘	270 千円
・ 大山低区漏水修繕	161 千円
・ 妻籠漏水修繕	203 千円
・ 椰野ポンプ修繕	198 千円
・ 町道本谷線道路改良に伴う配水管仮設・本設工事	885 千円

③水質管理

給水については毎月の定期項目検査、年1回の全項目検査、年1回の原水全項目検査、クリプト検査のほかに、消毒副生成物検査、臭気物質検査等を実施した。

施設管理については、遠隔監視装置による毎日の監視のほか、週2回各施設の巡回点検

を実施した。

④汚泥搬出業務

三留野浄水場の汚泥搬出について業務委託により実施（11月2回）した。
合計処理量…7.07 t 委託先：(有)田切クリーンセンター 上伊那郡飯島町
※処分汚泥に係る放射性物質測定を実施…各種放射性元素は検出されなかった。

(4) 上下水道審議会

1回の審議会を開催した。

◎第1回 … 8月7日（上下水道事業の現況について・小規模水道の現状について・消費税改定への対応について・リニア中央新幹線計画への対応について・地方公営企業法の適用について）

(5) 建設改良事業

- ・令和元年度 押出地区改良工事
工事費 6,930千円（請負者：(株)名工土木）
- ・令和元年度 三軒家塩注設置工事
工事費 1,650千円（請負者：日本エンヂニヤ(株)）
- ・平成30年度(債務負担行為) 簡易水道施設遠隔監視装置更新工事
工事費 22,146千円（請負者：日本エンヂニヤ(株)）

(6) 量水器定期更新

2工区に分け、311箇所の更新を実施した。

メーター購入費 … 3,278千円
工事費 … 1,507千円

(7) リニア中央新幹線工事にかかる水道水源対策

リニア中央新幹線工事計画に伴う水道水源の減濁水対策について、取水施設等基本設計業務委託を実施し、基本設計の具体的な検討に入った。

- ・リニア関連地盤高の確認および取水施設等基本設計業務（債務負担行為）
委託先：共和設計株式会社 長野市
委託費：16,390,000円（令和元年度は負担0円）

(8) 地方公営企業法適用推進

現在の特別会計から公営企業会計へ移行のため、移行に必要な基本方針の策定業務や固定資産台帳の作成業務を委託し、本年度中に完了した（委託先：システムバンク株式会社）。

委託料 … 2,161千円

3. 地方債の状況

地方債の償還額及び未償還金元金残高

(単位：円)

起債名	30年度末	元年度中増減		元年度末
	未償還元金	借入金	償還元金	未償還元金
過疎対策事業債	0	11,000,000	0	11,000,000
川向簡易水道事業債	13,377,057	0	1,283,664	12,093,393
妻籠簡易水道事業債	0	0	0	0
田立簡易水道事業債	332,544,554	0	22,525,347	310,019,207
北部簡易水道事業債	5,990,320	0	428,527	5,561,793
大山・蘭簡易水道事業債	117,515,308	0	16,945,373	100,569,935
三留野・妻籠簡易水道事業債	254,598,005	17,500,000	21,277,148	250,820,857
災害復旧債	42,874,167	0	5,765,807	37,108,360
合 計	766,899,411	28,500,000	68,225,866	727,173,545

(別表 1)

令和元年度 主な事業 (起債事業)

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	繰越金		一般財源
○経営管理関係										
地方公営企業法適用推進委託料	町		2,161			2,000			161	
○一般施設更新改良事業										
塚野浄水場検水機器更新	町		1,015			1,000			15	
三留野浄水場フラッシュミキサー更新	町		1,045			1,000			45	
大山高区浄水場検水・薬注ポンプ更新	町		3,564			2,500	700		364	
簡易水道遠隔監視システム更新工事	町		22,146			22,000			146	
施設更新改良事業合計			27,770			26,500	700		570	
合計			29,931			28,500	700		731	